

須賀川歳時記

2月

初寅大祭(旧正月初寅の日)

長松院にまつられている招福除災・縁結びの神、毘沙門天の祭りです。門前には、縁起物売りの露店が並び、大勢の人でにぎわいます。

雛の笑顔に会えるまち(中旬~3月初旬)

中心市街地にある商店街約70店舗が、各家に代々伝わる雛人形を展示するひな祭りの恒例イベントです。



4月

須賀川さくらまつり(上旬~下旬)

釈迦堂川と須賀川(下の川)の両岸に続く桜並木。川面に映る夜桜は、須賀川の春の風物詩のひとつです。

須賀川牡丹園開園(下旬~5月中旬)

5月の見頃には、290種・7,000株の大輪の牡丹が咲き競います。

7月

あじさい祭り(中旬)

古寺山白山寺に約30種類・6,000株のあじさいが咲き誇ります。

きうり天王祭(14日)

須賀川の特産品であるきゅうりを2本供え、お護符がわりに別のきゅうり1本を持ち帰り、それを食べると、1年間病気にかからないと言われていたお祭りです。



里守屋三匹獅子(最後の土・日曜日)

約400年の歴史をもつ市指定無形民俗文化財。その年の五穀豊穡と地域の安全を祈願する祭りです。



8月

須賀川市釈迦堂川花火大会

(中旬または下旬の土曜日)
釈迦堂川下流の市民スポーツ広場で開催される夏の風物詩。毎年、市内外から多くの人でにぎわいます。

9月

須賀川秋祭り(第2土・日曜日)

須賀川の総鎮守である神炊館神社の例大祭。各町内の神輿が勇壮果敢に繰り出します。子供神輿パレードも行われ、街中が祭り一色に染まります。



長沼まつり(第2土曜日)

大小の「ねぶた」や「ねぶた」が繰り出し、夜の街を幻想的に照らし出す勇壮な祭りです。



10月

榊衝神社太鼓獅子(第1日曜日)

旧暦のうるう年にだけ行われる市指定無形民俗文化財。一人使いの獅子舞と異なり、獅子の中に数人が入って踊る「百足獅子」と、それに続く艶やかな衣装を身にまとった子どもたちの太鼓打ちが特徴です。



円谷幸吉メモリアルマラソン大会

(第3日曜日)
1964年の東京オリンピックマラソン競技で銅メダルに輝いた円谷幸吉選手の偉業をたたえて開催されます。

いわせ悠久まつり(中旬~下旬)

まつりのメインを飾る大迫力のスターマインや唐傘行灯花火などの花火は必見です。

11月

松明あかし(第2土曜日)

全国に誇る本市の伝統行事で、秋の夜空を焦がす火祭りです。

牡丹焚火(第3土曜日)

天寿を全うした牡丹の木を供養する行事です。夕闇の中に、かすかな香りを漂わせながら燃え上がる様は余情的な雰囲気を醸し出します。



1 幻の大滝

幻想的な雰囲気^{かも}を醸し出す落差80mの滝。ブナやナラの原生林を流れる大滝川源流にあります。



4 いわせ悠久の里

ひのき風呂、岩風呂などの露天風呂や、サウナなどを備えた温泉施設です。敷地内には体育施設があります。



7 ムシテックワールド

昆虫をテーマに、その生態や自然、科学の楽しさに触れることができる体験型の施設です。



2 藤沼湖自然公園

コテージや温泉施設をはじめ、バーベキュー施設やパークゴルフ場などを備えた自然公園です。



6 大桑原つつじ園

広大な園内に約3,000株ものツツジが咲き競います。5月にはシャクナゲやシャクヤクも楽しめます。



8 市民の森

管理棟や炊事場、林間広場、ハイキングコース、大型遊具、シャワー室などを備えたキャンプ場です。



3 長沼城址

戦国時代、二階堂氏、芦名氏、伊達氏などによる攻防が繰り広げられました。春には城址全体が桜の淡いピンク色に染まります。



乙字ヶ滝

乙字の形で水が流れ落ちる「日本の滝100選」のひとつ。増水時は小ナイヤガラの滝と言われる圧巻の景観。



9 宇津峰

南北朝時代に南朝の拠点となった標高約677m、国指定史跡の名山。毎年多くの登山客が訪れます。



マスコットキャラクター
ポータン



須賀川 インフォメーション マップ

Sukagawa City Information Map